



新たな 地域情報の発信拠点 登米地域で初のコミュニティFM H@! FM開局



【登米市の魅力あふれる新鮮な情報を毎日お届けします】

H@!FMが 誕生しました

登米コミュニティFM「H@!（はっと）FM」が4月4日誕生しました。
H@!FMは、登米地域のさらなる活性化を目標に、平成20年6月から準備を進め、同年9月に会社を設立。今年の2月には東北総合通信局から予備免許、4月2日には本免許が交付され4月4日に開局したものです。

本社およびスタジオは、佐沼夏まつりや佐沼どんと祭の会場となる迫町佐沼の佐沼一市通りに面して建てられ、外からスタジオの様子が見学できるように窓が大きく取られたデザインとなっています。
H@!FMでは、これまで開局に向けて「全国はっとフェスティバル」や「登米市産業フェスティバル」、「県総

コミュニティFMとは

市町村などの小規模な地域を対象としたFMラジオ放送。（通常のFMより出力が小さい）
全県を放送区域とする通常のFM放送と違い、市民が気軽に参加することができる情報の伝達手段として平成4年に制度化。地方自治体の直接運営は認められていないため、総務省から正式に免許を受けた事業者が開局・運営します。
コミュニティFMは、地域に密着したきめ細やかな情報の提供や、災害などの緊急情報を素早く伝達できるなど、今後のまちづくりの重要な手段として期待されています。

身近な情報の 発信拠点として

開局日の4日には、特別番組が組まれ、市長や、アドバ

合防災訓練、「三陸縦貫自動車道登米東インターチェンジ開通式」などで試験放送や司会進行を行い、開局への実績を積み重ねてきました。
放送番組は、専属のスタッフ3人、ラジオパーソナリティー7人、各番組担当者20人のほか小学生〜60代までのボランティア約80人で制作・運営していて、普段の放送は、行政情報や地域の文化・生活情報など登米市に密着し、地域の特色を生かした番組内容になっています。
また、集中豪雨や大雪時における注意喚起・被害情報や市の対応などリアルタイムな放送も行います。

イザーの奥州FM、支援団体などからのお祝いのメッセージが生放送されました。番組



市長が生出演し開局へのメッセージを述べました

登米コミュニティFM H@! FMの概要

会社名	株式会社 登米コミュニティエフエム
愛称	H@!FM（はっとエフエム）
周波数・出力	76.7MHz（メガヘルツ） 20W
識別信号	JOZZ2AZ - FM
放送時間	24時間（自社製作番組の放送は午前6時～午後8時）
放送内容	地域の最新ニュース、行政情報、緊急速報、音楽情報、市民参加型番組など
所在地	〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字西佐沼 20番地
問い合わせ先	☎ 0220 (23) 7371 平日のみ（9:00～17:00）
	FAX 0220 (23) 7372
	✉ tome@hat-fm.net URL http://www.hat-fm.net

地域のエネルギーを引き出し、元気を発信していく放送局を目指して、4月4日、県内では7番目・登米地域では初となるコミュニティFM「H@!FM」が開局しました。
H@!FMでは、市民が気軽に参加することができる情報の伝達手段として、皆さんの日常生活に役立つ身近な情報を発信していきます。
また、災害や事件・事故のような緊急情報も、素早く多くの人に伝えることができます。

中市長は「市内の交流をより深めるためにも、お茶飲み話や知り合いとの会話の中に共通の話題としてH@!FMの話題がたくさん出てほしいと思う。市民の皆さんとコミュニケーションを取るのに、情報を双方からやり取りができ、停電になっても情報が取れるFMは大切なツール、積極的に市でも情報提供を心掛けたい」と、開局と今後への期待のメッセージを送りました。

【H@! FM位置図】



佐沼一市通りに完成した本社スタジオ（左）とイメージカラーの赤を全面に使ったH@!カー（上）



開局に向け、市のイベントなどで実際に実況放送や司会を行い準備を重ねてきました。三陸道フリーウォーキング（上）と県総合防災訓練（右）



わたしたちが情報をお届けします【H@! FMスタッフの皆さん】